

## 第7回新公立岩瀬病院改革プラン評価委員会会議録（概要）

新型コロナウイルス感染症を考慮し、第7回評価委員会は書面での報告、評価とした。

	内 容
意見・質問	地域包括ケア病棟への在宅患者の短期入院（検査や処置）を積極的に進めていただきたい。（アナウンス）
回答	急性期治療を終了し、直ぐに在宅や施設へ移行するには不安のある患者さま、在宅・施設療養中から緊急入院した患者さまに対して、在宅復帰に向けて診療、看護、リハビリを行なうことを目的とした病床として運用しております。 引き続き、広報活動に取り組んで参ります。
意見・質問	高齢者の呼吸器疾患への対応をもう少し広げていただきたい。
回答	呼吸器系専門分野の医師が少ないこともあり、ご要望に対応できていない場合があると思われます。 引き続き努力して参りますので、事情ご賢察の上ご理解いただきたいと存じます。
意見・質問	① 新型コロナウイルス感染症の対応状況、人員（スタッフ）配置、経営に及ぼしている影響等を伺いたい。 ② ①について、今後の見通しについて伺いたい。 ③ 院内感染予防のため、発熱等の患者さんの外来診療はどうなるか伺いたい。
回答	福島県と情報を共有しながら、感染症患者様の対応にあたっております。スタッフは、医療人としての誇りと使命を持ち、感染症防止に取り組みながら、地域医療の維持に取り組んでおります。 経営的には、多くの医療機関同様に「通院控え」や「健康診断の先送り」等もあり、外来・入院患者数ともに前年を大きく下回っており、大変厳しい状況となっております。国、県の支援策を最大限に活用しこの難局に対応しております。 発熱等の患者さまについては、時間的、空間的に一般患者さまと分けて対応しております。
意見・質問	コロナの患者が増えた場合の看護者の補充は大丈夫なのか伺いたい。
回答	現状では、離職者も無く、当院として求められる体制は維持できております。